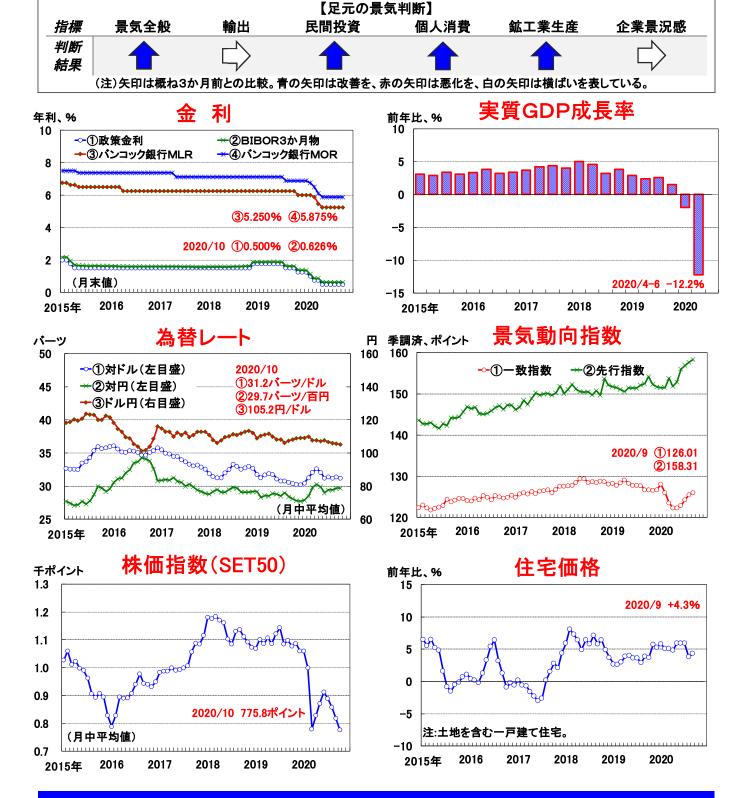
## グラフで見るタイ経済 2020年 11 月号(No. 137)

タイ景気は足元で持ち直し始めている。タイ国内の新型コロナの現存感染者が少人数で推移する中、タイ政府が9月から商業施設の入場制限や移動制限を追加で緩和したことがその背景にある。まず、企業部門では、9月の工業生産指数が前月比+3.7%(前月は同+3.9%)と4か月連続で上昇し、同月の民間投資指数も126.8(前月は125.5)と8か月ぶりの高水準に復調した。次に、家計部門に関しても、9月の個人消費指数が135.0と5か月連続で上昇している。内訳をみると、耐久財消費やサービス消費が足元で大きく改善している。



(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありせん。本レポートに配載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

## グラフで見るタイ経済 2020年 11 月号 季調済 工業生産指数 自動車生産台数 万台 2016年=100 2020/9 15万345台(前年比-11.3%、8月は同-29.5%) 2020/9 前月比+3.7% 3か月移動平均 2015年 2015年 季調済 记指数(BSI) 中立水準=50 2010年=100 2020/10 45.4 2020/9 前月比+2.3% 2015年 2015年 季調済 前年比、% 2010年=100 145 -①M1 ←②M2 2020/9 ①+14.4% ②+9.7% 2020/9 前月比+1.0% 2015年 2015年 易収支 10億ドル 前年比、% 前年比、% ①貿易収支(左目盛) →2輸出(右目盛) →3輸入(右目盛) ◆①総合 ②コア物価 -2 -20 -2 -4 -40 2020/10 ①-0.5% ②+0.2% 2020/9 ①22.3億ドル -60 -6 2015年 2015年

(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (FTI)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。